

ふくしま

電友会だより



電友会

NTTグループOBの会

第 45 号
平成 29 年 1 月 1 日



福島地区電友会事務局
Tel・Fax 024-531-7421

謹賀新年

年頭にあたって

福島地区電友会

会長 齊藤 政夫

新しい年を迎え、会員の皆様そしてご家族の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年国際的には、日本の友好国でもあります、フィリピン、アメリカ等に於いて、極右的な言動等で理解困難と思われる指導者が誕生しましたが、そこに中国とロシアの指導者の思惑が複雑に絡んで、南シナ海、尖閣諸島、北方領土の問題等、更には韓国の朴大統領の弾劾等により、日本を取り巻く政治環境は先行きが不透明になりつつあるように感じられましたが、今年は、「酉年」にちなんで、国民が安心して毎日つがなく暮らす事が出来、更に平和な国に向かって羽ばたいて行ければと願っております。

そして、国内的には、震災、原発事故後5年が経過しましたが、2020年開催の東京五輪では、復興五輪の名目で、野球、ソフトボール競技の県内開催予定等の明るいニュースが飛び込む一方で、復興に関する除染廃棄物の問題、避難者の帰還の問題、更には第一原発の廃炉の問題等、残念ですがいまだに先が見えない状況にあることも事実であります。

「災害は忘れた頃にやってくる」と云うことわざがありますが、昨年は、4月発生の熊本地震を始めとして、地震、豪雨等の自然災害が多く発生した年でありましたが、年末の11月22日早朝に福島県沖でM7.4の地震が発生した時は、福島県民の殆ど



の皆さんが、3.11の再来を予感したと思いますが、幸いにして大きな被害もなく一安心でした。

何か最近では地球が怒っているのではないかと感じてしまいますが、いずれにしても、自然を相手に私達の出来ることは、「いざ」と云う時の常日頃の心構え、準備、段取りが肝要かと思えます。

次に電友会活動の話に移りますと、昨年は会員の皆様のご協力とご支援により、ほぼ計画どおり活動を進めて来ることが出来ました。

この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。大変有難うございました。

さて、今年は電友会活動の更なる活性化に向けて、活動の原点となります、次の3点を重点ポイントとして取り組みを進めたいと考えております。

第一点目は、活動活性化のバロメーターとなります、総会等、各種全体集会等への会員の皆様の出席率のアップであります、ここ数年出席者が減少して、残念ですが、昨年は30%以下となりました。

第二点目は、これも活動活性化のバロメーターの一つとなります、会員の皆様のサークル活動への参加率のアップであります、まだまだ加入率が低調ですので、今年は新規サークルの立ち上げ等についても取り組んで行ければと思っております。

第三点目は、電友会にとって今後とも永遠の課題となる会員の拡大であります、NTTの社員数が、県内で約800名、退職者数が県内で数十名と云う状況下において、昨年は会員の皆様のご協力により、正会員が15名、お試し会員が6名の増となりました。

是非この勢いを継続したいと思っております。

最後になりますが、会員の皆様の今後益々のご健勝をご祈念致しまして、大変簡単ではありますが、新年のご挨拶と致します。

年頭のご挨拶

東日本電信電話株式会社

福島支店

支店長 山内 功

明けましておめでとうございます。

旧年中はNTTグループの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



現在、NTT東日本は、ビジネスユーザ市場における販売の強化、光コラボレーションモデルの推進等による光サービスの拡大、効率化の推進と生産性向上等に重点を置いた事業運営に取り組んでいます。更に福島グループでは、東日本大震災と原発事故からの復興に関する取組みについても全員が一丸となって推進しています。

ビジネスユーザ市場における販売については、セキュリティ、Wi-Fi、クラウドといった高付加価値商材の販売を推進しており、光サービスについては、光コラボレーションモデルによってブロードバンドサービス未利用層の開拓が進展したことなどにより、昨年10月には光サービスの施設数が1,100万契約を突破し、一般回線の施設数を上回ることとなりました。

また、効率化の推進と生産性向上については、設備の戦略的な保全・構築等により稼働を創出し、法人営業業務での内製化の促進や高付加価値業務へのシフトなどを図っています。

復興推進に向けた取組みとしては、設備の点検や故障修理を兼ねたパトロールの実施、津波不安の払拭に向けた沿岸カメラなどICTを活用した各種ソリ

ューションの提供等を通じて、避難指示解除後に住民が安心して帰還できる環境づくりを行なってきました。

このほか、2018年のJヴィレッジの再始動、2019年のラグビーW杯及び2020年の東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地や野球・ソフトボールの競技実施の誘致など、スポーツに関連した取組みが盛り上がりを見せ始めています。

これらの取組みを契機として多くの方々が福島県を訪れて観光復興が進むよう、キャンプ地や競技施設、観光スポット・宿泊施設等へのWi-Fi環境の整備など、ICT活用による観光客等の利便性向上に努めてまいりたいと思います。

このように、今後においても、福島グループは、自治体・企業・県民のみなさまとの連携・コミュニケーションをしっかりと図りながら、様々な場面でICTがお役に立てるよう取組みを展開し、安心・快適な地域社会の実現と地方創生の動きが推進されるようサポートしてまいりたいと思っております。

そして、こうした取組みを進めていくためには、県内各地のコミュニティにおいてご活躍されている電友会の皆様のお力添えをいただくことが是非とも必要となりますので、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、貴会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健康・ご多幸を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



■酉年生まれの方々の抱負

50 音順に掲載

■鈴木 道則さん(84歳)

NTT退職から余生20数年、過去を回想するにいま人生の道半ばと、青くさい精神的不安はさておき日常囲碁を楽しみ、音楽鑑賞で心豊か、読書三昧にて教養を高めて？競馬にて刹那的スリルを求め、毎日のウォーキングで健康維持と、平凡で安定的な生活です。今後の生活目標はせめて東京オリンピックまではなんとかですがその後については未知の領域なのでコメントできません。同年代の皆様のご多幸を祈念いたします。



■有明 将人さん(72歳)

明けましておめでとうございます。「新年の抱負」で先輩方の文章を読んで楽しんでいましたが、遂に自分の番になり喜んでいいのか複雑です……。



私は16年前「脳腫瘍」が発見され、12時間の大手術で奇跡的に何とか助かって生きています。医学の進歩にも感謝、感謝です！

電友会にお世話になり「ITサークル悠々クラブ」でパソコンを教わり、花見や総会、電信電話記念日で皆さんに会うのが楽しみで、活性化になり元気をもらっています。

ある「障がい者の会」でも活動しています。少しでも皆の役に立てればと勝手に思っていますが？

電友会の皆さんに会えることを楽しみに、今年もよろしくお願ひ致します！

■大橋 一雄さん(72歳)

6回目の十二支にあれこれと思う。昭和39年4月、愛知県の半田報話局線路宅内課採用



から武勇伝は始まったが、甘かったのは体力のみでは消化不良を起こしてしまった。

転職のため数ヶ所受験したが、親類の反対でいづれもOUTでそれなりの苦労もあったが先輩や後輩に恵まれての今日である。

3歳になる孫野郎っ子の成長に合わせて体力の維持と智的な学習もやっている次第だ。

衣食住のなかで自分なりのペースを確立して、地域に有益な人材として努力しつつ、父母のDNAを発起させ三桁目指して長寿社会に旗揚げしたいともくろんでいる。

■小笠原 生雄(72歳)

奇跡的に命をいただいて、70余年。産声を上げずに終わる人生だったのに……。

親から「生きる」の1字をもらって今日を迎えました。感謝です。

今までも、生かしてもらっているとは思いつながり、命をつないできました。これからは今まで以上に、社会的に弱い人に寄り添いながら、精一杯ご恩返しをしたいと思っています。そして、進展するコンピュータ社会をすこしでも enjoy したい。



■河野 道彦(72歳)

新年あけましておめでとうございます。元気に六度目の年男を迎えることが出来ました。

今年も健康第一に、家庭菜園で新鮮な多種類の野菜作りに挑戦し、健康維持のため週1日～2日のフィットネスクラブで体力作りに励み、人生航路をゆっくり歩んで行きたいと思っています。



■清野 和正さん(72歳)

人生は旅であります。この世に生を受け子供時代、学生時代、社会人時代と旅の途中には嬉しい事や苦しかった事、悲しい事



など人生色々ありましたが、家族友人、先輩方に助けられ現在も旅の途中です。

これからも健康第一に、皆様と旅を続けていきたいものです。

◆そのほかの酉年生まれの方々

(84歳)

菅野 宣昭さん

高橋 二郎さん

(72歳)

服部 勝比古さん

■新会員の自己紹介

入会月日順に掲載

■大沼 正之さん

昭和47年に埼玉県浦和電報電話局に採用となり、昨年3月末にNTTインフラネット(株)福島支店を退職しました。通信線路設備や土木設備といった所外設備の建設、保守業務に携わってきました。

在職中から菩提寺の檀家総代の一人として活動しています。この度電友会へ入会させていただくことになり、皆様に何かとお世話になりますが、よろしく願い致します。



■本田 幸一さん

昨年7月からお世話になっております「本田幸一」と申します。昭和49年4月1日、今は無人化となった相馬電報電話局に採用された時、60歳まで勤め続けるなど考えてもみませんでしたが、諸先輩他皆さまのおかげで無事定年を迎えることができました。

当面、契約社員として仕事を続けさせてもらえそうで



すが、当会の新入会員として「かわいい爺さま」を目指して、活動させていただければと思いますので、宜しく願い致します。

■佐山 潔さん

明けましておめでとうございます。平成28年3月にNTTインフラネット(株)福島支店を退職し、現在人材派遣でお世話になっております。仕事の合間に、山登り、海釣り、旅行に行ったりして楽しんでおります。

そんな中で電友会の諸先輩方から、入会のお誘いを受け、今回お世話になることにいたしました。

今後、微力ではありますが、会の発展に貢献させて頂きたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



■鈴木 義典さん

この度電友会に入会させていただいた鈴木義典です。昭和58年に関東より福島へ転入後現在もNTTにて設備系業務をしております。来年度末にて退職を迎えることから、本格的な活動はそれ以降となりますが、会のサークル等で諸先輩方とお会いし、楽しく活動出来れば良いと思っております。宜しく願い致します。



■渡辺 研一さん

平成28年に退職し、撮影三昧の生活を送ろうかと考えていましたが、実際にはなかなかそうも行かず、日々の用事に忙殺されているのが現状です。

元々写真が好きで、春は桜から始まり方々を撮り歩いていましたが、仕事をしている土休日が基本となってしまう、絶好の時期を逃がしている悔しさもありました。今度は、平日も出掛けることが出来、二本松市内を中心に駆けずり廻っております。



最近では福島県内でも余り有名でない地元二本松を紹介したいという野望が頭にあり、どう表現したら良いか悩んでいます。

退職者の方のご意見を聞きながら、今後、市内から県内へと足を延ばして行きたいと考えています。

この思いに至ったのは、高校時代の同級生と長年交流があり、職業は違っても地元二本松をどうしようかと、事ある度(飲みながら)に語り合っ、もう少し表現を広げられればと思いつり、日々ボケないためにも美術、イベントにも顔を出して、仕事とは違う見識を広めて行きたいと思っています。

■斎藤 馨さん

平成15年、NTTビジネスアソシエを退職と同時に、厚生労働省の委託事業である福島県地域労使就職支援機構のコーディネーターとして、約6年間失業率改善の取り組みを行いました。



その後、福島県社会福祉協議会でキャリア支援専門員として、老人福祉施設への就職を希望する方々への講演や、就職相談活動を行ってきました。その間様々な階層の方々と仕事をすることができ、その事が私の財産となりました。

在職中から行っている福島国際交流の会のボランティア活動として、日本語教室で在福外国人に日本語指導を始めてから約15年になりますが、とてもやり甲斐を感じています。また、町内会活動や毎朝の小学校通学路での見守り活動、NTT退職者の会の役員として忙しい日々を送っていますが、これが私の健康の源と思っています。

これから懐かしい皆様と度々お会いできるのが、この上ない楽しみです。どうぞ宜しくお願いします。

■結城 昭敏さん

平成28年3月31日をもってNTT東日本一東北を退職いたしました。

昭和49年4月釜石電報電話局



機械課入社以来42年にわたり皆

様からの温かいご指導とご支援に支えられ無事今日を迎えることができました。退職後、電友会秋田支部長の高橋様から「やることがある」「行くところがある」「会える人が居る」ことが、これから大事になると励ましの言葉を頂きました。

また、先日「NTT福島グループOB・OG交流会(旧電信電話記念日を祝う会)」に参加させて頂き、先輩の皆様とお会いし、昔の懐かしい話などに花を咲かせることができました。

会社勤務42年間で、最大勤務期間となる19年間で福島で過ごさせて頂き、このたび、福島地区電友会に入会致しました。

入会後は電友会の発展とサークル活動の活性化、また、社会貢献活動に向け頑張りますのでよろしくお願い致します。

■赤井 善男さん

昭和49年4月東京通信局に採用、東京電信施設所第二宅内課に勤務後平成5年4月にNTTデータ東北支社に転勤し、平成28年3月に退職しました。



現在、町内会の役員として地域に貢献しながら家では主夫として両親の面倒を見ながら、趣味のワカサギ釣りを楽しんでおります。今年度途中からの電友会入会となりますので、福島地区電友会の先輩諸氏のご指導を頂きながら楽しく活動できるように、頑張っていきますので宜しくお願いします。

■菅野 利光さん

退職して2年目ですが、途中加入させて頂きます。よろしくお願い致します。

これで退職関連の加入は3団体となります。

一つは、NTT労組退職者の会福島地区協議会、二つ目は高卒で入社した前の会社のおぶくま会で、一昨年12月に加入しました。同じく一



昨年11月の福島地区協の総会で幹事をおおせつかり活動しているところです。地域では、昨年4月から掛田地区の北町第一行政区の行政推進員(旧区長)として、9班67戸を受け持っています。また、亀岡神社の世話人として5年目になります。

適度な集まりや会議等で動いているので、ボケになることは当分ないでしょう。

お世話になります。

◆そのほかの新会員

永沼 喜代治さん

三浦 慎也さん

楨 正一さん



隣室では抹茶でおもてなし

なお、共催3団体反省会の結果、出展数、来場者数が減少していること、準備に実行委員が非常に苦勞していることから、今年度限りで中止することになりました。

■復活！NTTOB余技展開催

9月28日(水) 福島市御倉邸において、福島地区電友会・電友吾妻会・退職者の会福島地区協議会の共催で余技作品展を開催しました。



展示室の様

今年度は、初の試みとして1日だけの開催となりましたが、33名の方から約80点の作品が出品されました。当日はあいにくの雨天となりましたが、来場者は作品を鑑賞後、抹茶のふるまいを受けながら、近況や昔話又作品の寸評などで楽しい一時を過ごしていました。

■文化講演会

10月24日「NTT福島グループOB・OG交流会」の第1部として、ザ・セレクトン福島において、(株)ライフアシスト東日本営業支店白石知子課長代理を講師にお迎えし、「生前贈与における保険活用の効果」と題し、講演会を開催しました。



斉藤会長の主催者挨拶模様

当日は、約100名の皆さんの参加があり、「生前贈与のこと・財産贈与の大切さ・生命保険の活用」など、

誰もが避けては通れない事柄の内容だけに、熱心に説明を聞いていました。講演後のアンケートでも、「大変参考になった」「参考になった」が93%を占め、関心の高さが表れていました。今後も、皆さんが関心のある事柄を演題とした講演会を開催して行きたいと考えています。



会場の模様

■NTT福島グループOB・OG交流会

10月24日ザ・セレクトン福島において「NTT福島グループOB・OG交流会(旧電信電話記念日を祝い会)」を開催しました。

当日は、OB・OG123名、来賓・NTT幹部24名の計147名が参加しました。



NTT山内支店長の主催者挨拶模様

司会は電友吾妻会村田さよ子さんが務め、冒頭「NTT福島支店の取組み状況」についてのビデオ放映があ

り、退職者の会福島地区協斎藤孝雄会長の開会あいさつ、NTT福島支店山内功支店長の主催者挨拶、福島地区電友会斉藤政夫会長の乾杯、来賓紹介の後祝宴に入りました。



斉藤会長の乾杯の音頭

余興では、関戸武さんの祝謡・宝生流「鶴亀」で始まり、寺島功さんの「どじょうすくい」次いでカラオケが披露されました。宴が進むにつれカラオケに合わせた踊りなども飛び出し盛り上がりました。



寺嶋さんのどじょうすくい

最後は、橋幸夫と吉永小百合が歌った懐かしい「いつでも夢を」をカラオケクラブの皆さんが壇上で歌い、会場からも合唱が起こるなど更に盛り上がり大盛況のうちにお開きを迎えました。



カラオケクラブ「いつでも夢を」

閉会の言葉は、電友吾妻会伊藤邦子会長による恒例の「ボケ防止じゃんけん」を行い、来年また元気にお会いすることを約束し、交流会は無事終了しました。



杉原さんの歌に飛び入りで踊る鈴木さん



吾妻会伊藤会長「ボケ防止じゃんけん」

《追報》

NTT福島支店社員が、永年社会貢献活動の一環として取組んでいる「でんでんありの実会」による、福島市内児童福祉施設「青葉学園」への支援活動の協力金募金のお願いが本交流会でNTTから提案され、皆さんに協力をお願いしたところ39,433円の浄財が集まりました。ご協力ありがとうございました。

■NTT福島グループクリーン活動

例年実施しているNTT福島グループクリーンアップ活動は、11月26日(土)9時30分から、グループ会社など関係者100名の参加のもと、NTT大町ビルをスタートに市内中心部で行われました。電友会からは、福島地区12名・吾妻会8名、計20名の会員の皆さんに協力を頂きました。



活動前の全員参加者集合写真

山内NTT福島支店長から、「パセオ通りのライトアップを前に少しでも街中をきれいにし、おもてなしの気持ちを表したい」とのあいさつの後、3コースに分かれ約1時間の清掃活動を行いました。タバコの吸い殻・空き缶などは年々少なくなってきましたが、落ち葉は今年も多く、ごみ袋もたちまち満杯になる状況でした。参加者の皆さん、土曜の貴重な時間ご協力頂きありがとうございました。12月からのパセオ通りライトアップをお楽しみ下さい



落ち葉を集める会員の皆さん

■ご冥福をお祈りいたします

- 野内 正さま
(平成28年11月27日ご逝去 享年92歳)
- 高橋 邦憲さま
(平成28年12月22日ご逝去 享年76歳)

■事務局 だより

◇第2回役員会開催

- ・場 所 NTT山下ビル1F「アベニール」
 - ・参加者 14名
 - ・主な議題
- ①事業計画進捗状況と今後の進め方について
 - ②熊本地震災害義援金について
 - ③ひまわり里親 PT 取組み結果について
 - ④サークル会員集計結果について

◇第3回役員会開催

- ・場 所 市内北町 珍満賓館
 - ・参加者 14名
 - ・主な議題
- ①業計業計画進捗状況と今後の進め方について
 - ②ふくしま電友会だより第45号の発行と配布について
 - ③平成29年新年会の開催について

④NTT東日本 今後の退職者施策について

◇関戸 武さん句集「^{ぐびじんそう}虞美人草」を発刊

関戸さんは長年俳句をたしなみ、東北電友会報への寄稿は勿論、NHK全国俳句大会に度々入選するなどして来ました。この度集大成として発刊した句集が「虞美人草」です。

事務局で1冊頂きましたので、拝読したい方は事務局へ連絡下さい。

◇2017年新年会の開催

恒例の新年会を下記のとおり開催しますので、会員の皆様の出席をお待ちしております。なお、出欠の連絡は今回同封の「はがき」でお願いします。

記

日 時 平成29年1月26日(木) 午後3時～
 場 所 グランパークホテルエクセル福島恵比寿
 (福島市曾根田 10-6 ☎533-4166)
 会 費 4,000円

◇再度の会費支払いのお願い!

8月に年会費のお支払いが済んでいない方に「振込票」をお送りしておりますが、まだお支払いいただけていない方がおります。もう一度確認いただき至急お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、年度内にお支払いがない際は、次年度分も含めてお支払いいただくこととなりますので宜しくお願い致します。



